いかだ体験

タイヤチューブ、竹、コンパネ、ひもを使用し、砂浜でグループ毎にいかだを作り、海に漕ぎ出す。

活動のねらい

仲間と協力していかだを作りに取り組み、完成したいかだに乗って海に漕ぎ出す。自分達で作ったいかだに乗る達成感や海に出る喜びを味わう。

活動可能人数	40 人程度	活動・季節条件	６月～９月
所要時間	3.5時間～	主な対象	小学５年生～
実施場所	石浜海岸	いかだに乗れる人数	６人程度
活動形態	指導依頼活動（指導員の説明、指導が入る活動）		

活動内容

⑴ 天候や海の状況、実施の可否について代表者と指導員で協議する。
⑵ 用具の準備をする。（集合：車庫前）
　①ライフジャケット、ヘルメットを装着する。　②いかだ資材をセンターの軽トラックに積み込む。
⑶ 活動場所に移動する。（徒歩 20 分程度。タイヤチューブを持って歩く。）
⑷ いかだを組み立てる。
⑸ 諸注意を確認し、活動する。
⑹ いかだを解体し、運搬する。（センターに移動する。）
⑺ 後片付けをする。　※車庫前の水道で用具や体を洗う。

準備物

野外活動センターで貸し出しできるもの

いかだ資材：(１艇あたり)竹８本、タイヤチューブ４個、コンパネ２枚　…６艇分あり
パドル　ライフジャケット　ヘルメット　救命浮き輪　スローロープ　日よけ用テント

利用者または団体で準備するもの

水着　濡れても良い長袖、長ズボン（水着の上に着用）　軍手　運動靴　靴下
緊急車両　救急セット　日よけ用テント（貸出あり）
組み立て用のひも（直径５mm 程度）：３m16 本、2.5m16 本、1.5m20 本（1 艇あたり）

指導上の留意点

・実施の可否について当日活動前に事務室にて確認を行ってください。
・いかだ 1 艇につき、大人 1 名乗艇してください。（小学生の場合）
・事前にひもの結び方（蝶結び）を練習させてください。

備考

・安全対策として、水辺監視員(巡視艇)を依頼しております。
・上履きを体育館玄関に置き、着替えは体育館軒下または車庫に置いてください。
・活動後に浴室のシャワーを使用することはできません。キャンプ場シャワーは１人 １１０円で使用できます。(使用後はすのこを立てかけ、シャワー室内の清掃をしてください。30 人学級で 1 時間程度かかります。)
・巡視艇の確保ができない場合や、天候・波の状況がよくない場合、実施できないことがあります。
・活動時間　午前中：9:00～12:30、午後：13:00～16:30

いかだの組み立て

＜準備物＞

いかだ一艇あたり：竹８本、タイヤチューブ４個、コンパネ２枚、パドル４～６本、
組み立て用ひも(３ｍ１６本、2.5ｍ１６本、1.5ｍ２０本)
※Φ５mm 程度のＰＰロープがおすすめ。

＜野外活動センターで貸し出しできるもの＞

いかだ資材：(１艇あたり)竹８本、タイヤチューブ４個、コンパネ２枚　…６艇分あり
パドル、ライフジャケット、ヘルメット、救命浮き輪、スローロープ、日よけ用テント

＜団体で準備するもの＞

指定された長さ・本数のひも、救急用具、日よけ用テント、緊急車両など

＜個人で準備するもの＞

水着、長袖、長ズボン、軍手、靴下、濡れてもよい運動靴

＜組み立て方＞

① 竹８本を井桁に組んで
ひも(３m)で結ぶ。

② チューブを竹に結び付ける。（ひも：2.5m）
※チューブの向きと表裏に注意する。

③ 組み立てたものをひっくり返す。

④ 連結させたコンパネをいかだの上に乗せ、ひも（1.5m）で竹に結び付けて完成。

＜指導上の留意点＞

・事前にひもの結び方（蝶結び）を練習させてください。

＜備考＞

・安全対策として、水辺監視員(巡視艇)を依頼しております。
・指導員が同行し、説明と見守りを行います。
・巡視艇の確保ができない場合や天候・波の状況がよくない場合、実施できないことがあります。